

五日市小二年生来苑

令和元年十一月七日（木）、五日市小学校二年生児童四十四名、引率の先生が三名来苑されました。

児童の歌や、利用者様とのふれあいの時間をたつぷりとついでいただき、利用者様のうれしそうな表情・語りかける表情、普段よりも素敵な笑顔を見ることができました。

最後に春の運動会での催し物「パプリカ」を披露した際には、職員の中には体で表現したりと、児童と一体感をあじわうこともできました。

これから先も、利用者様とのふれあいの時間をたくさん持ちたいと思います。



リズムにのって、全身で表現！一体感ができました。



メダルを2つも！！

開苑記念日（餅つき）

本来は十二月一日が開苑記念日でしたが、杵と臼をお借りする都合で十二月四日に変更し、餅つきを行いました。

準備も整い、餅つきの開始です。杵でもち米をコネコネし、つき始めました。皆さまから「よいしょ！よいしょ！」と掛け声をかけてもらい、合いの手も利用者様の後見人様がお手伝いしてくださいました。つきあがったお餅はきなこと緩めのでいただきました。



利用者様も杵を持たせてもらい、餅つきを楽しませてもらいました。



つきたてのお餅を美味しくいただきました。

あおぞら昼食会



小春日和の晴天の下、あおぞら昼食会を行いました。汗ばむくらいの陽気で、例年のように紅葉を楽しむことができずでしたが、日を追うごとに赤や黄色の葉が少しずつ増えていく様子に、秋を感じることができたのではないのでしょうか。

参加された利用者様はいつもよりも食が進み、「おいしかった」「空がきれいね」「また参加したい！」と笑顔で話されていました。

